

「令和4年度大阪市生野区新たな地域コミュニティ支援事業」業務委託に係る
公募型プロポーザル方式による選定結果について

1 案件名称

「令和4年度大阪市生野区新たな地域コミュニティ支援事業」業務委託

契約期間 令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

2 選定した委託予定事業者

株式会社コリアジャパンセンター

3 公募経過

参加申出書の受付期間 令和4年1月6日から令和4年1月20日

企画提案書の提出期限 令和4年2月9日

選定会議（プレゼンテーション） 令和4年2月22日

4 学識経験者等の意見を聴取する選定委員による審査の結果

(1) 選定委員名簿（敬称略）

委員氏名	役職等
田中 晃代	近畿大学 総合社会学部 環境・まちづくり系専攻 教授
藤原 明	りそな総合研究所 リーナルビジネス部長
直田 春夫	特定非営利活動法人 NPO政策研究所 理事長

(2) 選定会議の開催日

第1回 令和3年12月20日～令和4年1月5日（書面会議）

第2回 令和4年2月22日

(3) 審査基準

評価項目	評価事項	配点
事業に対する方針	・本事業に対する方向性、地域支援に対する考え方	20点
事業の企画内容	・本事業の目的及び業務内容の理解度 ・事業の計画性、実施内容の妥当性	40点
事業の実施体制	・確実に遂行できる組織体制・運営基盤	20点
類似業務の実績	・類似業務に関する専門性、情報の蓄積	10点
積算の妥当性	・価格積算の妥当性	10点

(3) 審査を行った事業者

株式会社コリアジャパンセンター 全1者

(4) 審査の結果（選定委員の評価点の合計点）

審査項目（配点）	合計（点）
事業に対する方針（20）	50
事業の企画内容（40）	91
事業の実施体制（20）	43
類似業務の実績（10）	22
積算の妥当性（10）	22
合計	228

(5) 選定委員からの意見

（選定理由）

地域課題の現状やこれまで培ってきた経験を踏まえ、新たな手法に取り組もうとするなど、積極的かつ熱意をもって取り組もうとしており、本業務を総合的かつ効果的に実施できると判断した。

（付帯意見）

- ・ コロナ禍において地域での活動が停滞する中、地域課題を明確に捉えた上で、その課題解決と自律運営に向け、地活協をいかに支援できるかということが最も重要である。
- ・ これまでの経験や実績を踏まえたさまざまな手法や関係団体との連携により業務に取り組まれるとのことだが、各地域の状況を適確に把握し、「地域が主役」という意識をもって、地域の課題解決・自律運営等に向け、各地域に応じた支援を心掛けられたい。
- ・ 業務実施にあたっては、区役所と密に連携し、十分な調整・協議を行い支援に取り組んでいただきたい。